

受付番号：2017-1-547

課題名：頭部 CT Angiography で中硬膜動脈は描出できるのか

1. 研究の対象

2017年4月～2017年7月に当院で頭部 CT Angiography をボリュームスキャンで施行した25例

2. 研究の方法及び研究期間

中硬膜動脈は、硬膜動静脈瘻、髄膜腫などの血管内塞栓のための塞栓経路として頻繁に使用されることから、脳血管内治療、脳神経外科手術において重要な位置づけにある。したがって、術前の頭部 CT Angiography で、中硬膜動脈を描出し、走行や分枝を把握することはとても有益なことであるが、実際に臨床で頭部 CT Angiography を行っても、中硬膜動脈が明瞭に描出されないことが多いのが現状である。

しかしこれまで、頭部 CT Angiography で中硬膜動脈の描出能を評価した報告はみられない。そこで頭部 CT Angiography で中硬膜動脈の描出に関して、ファントム実験による検討、くわえて臨床評価をし、その描出能について考察をする。

なお、研究期間は2017年10月～2018年3月とする。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：頭部 CT Angiography で得られた画像データ 等

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

5. 研究組織

本学単独研究。

6. お問い合わせ先

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先：

茅野 伸吾

東北大学病院 診療技術部 放射線部 CT 検査室

TEL 022-717-7426

E-mail s_kayano@med.tohoku.ac.jp

研究責任者: 麦倉 俊司

東北大学病院 放射線部 准教授

〒980-8574

住所 宮城県仙台市青葉区星陵町1-1

TEL 6917 (院内 PHS)

E-mail mugi@rad.med.tohoku.ac.jp

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください

ださい。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合